

(様式第2号)

事業所名 グループホーム 清華の森

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 3 年 1 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目 標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 7 | 毎月の職員会議にて、スピーチロックや虐待防止について、意識を持って努めているかの確認を行っているが、専門職としての知識不足を感じることもある。また、外部研修には積極的に参加しているが、全員の参加までには至っていない。 | 利用者様及びスタッフにも負担のかからないケア方法を考える等、スピーチロックや虐待の起こらない環境を作っていく。 | ①利用者様がなぜ自宅ではなくホームに居られるのかを今一度理解し、日々の業務の中で私達ができる事を精一杯行っていく。 ②居心地の良い場所作り。 ③個々の職員が意識の向上に繋げ、ケアを行うよう熟知する。 | 6ヶ月 |
| 2 | 38 | 利用者様との距離が近すぎて、TPOに合った接遇が出来ていないことがある。 | 専門職としての接遇を身につける。 | ①その場での職員間での注意を行っていく。 ②利用者様への接遇についての勉強会を行う。 | 3ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。